



2025年10月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年12月5日
東

上場会社名 株式会社ソフトウェア・サービス 上場取引所
コード番号 3733 URL <https://www.softs.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 宮崎 勝
問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部次長 (氏名) 正田 就康 TEL 06-6350-7222
定時株主総会開催予定日 2026年1月23日 配当支払開始予定日 2026年1月26日
有価証券報告書提出予定日 2026年1月26日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年10月期の連結業績 (2024年11月1日～2025年10月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年10月期	42,298	10.1	8,388	15.3	8,471	15.5	6,112	14.7
2024年10月期	38,425	14.0	7,274	11.6	7,336	11.3	5,328	9.5

(注) 包括利益 2025年10月期 6,148百万円 (14.3%) 2024年10月期 5,380百万円 (10.2%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年10月期	1,167.88	—	15.6	17.5	19.8
2024年10月期	1,018.92	—	15.7	17.3	18.9

(参考) 持分法投資損益 2025年10月期 ー百万円 2024年10月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年10月期	52,188	41,896	80.3	8,002.96
2024年10月期	44,893	36,431	81.2	6,964.67

(参考) 自己資本 2025年10月期 41,896百万円 2024年10月期 36,431百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年10月期	3,214	△1,559	△733	16,051
2024年10月期	7,204	△2,157	△626	15,129

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年10月期	—	0.00	—	140.00	140.00	732	13.7	2.2
2025年10月期	—	0.00	—	160.00	160.00	837	13.7	2.1
2026年10月期(予想)	—	0.00	—	170.00	170.00		14.9	

3. 2026年10月期の連結業績予想 (2025年11月1日～2026年10月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	24,222	20.2	4,811	12.6	4,836	12.7	3,183	6.8	608.15
通 期	44,338	4.8	8,795	4.8	8,875	4.8	5,982	△2.1	1,142.94

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 - 社 (社名) 、除外 - 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2025年10月期	5,488,000株	2024年10月期	5,488,000株
2025年10月期	252,915株	2024年10月期	257,090株
2025年10月期	5,233,890株	2024年10月期	5,230,028株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年10月期の個別業績 (2024年11月1日～2025年10月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年10月期	41,057	10.0	8,145	14.9	8,227	15.0	5,953	14.4
2024年10月期	37,334	14.8	7,090	13.1	7,155	12.8	5,205	10.6

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年10月期	1,137.51	—
2024年10月期	995.35	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年10月期	51,108	41,178	80.6	7,865.84
2024年10月期	44,072	35,878	81.4	6,858.99

(参考) 自己資本 2025年10月期 41,178百万円 2024年10月期 35,878百万円

2. 2026年10月期の個別業績予想 (2025年11月1日～2026年10月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	23,555	21.0	4,691	13.8	3,087	7.6	589.81
通 期	43,000	4.7	8,600	4.5	5,800	△2.6	1,108.16

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載の業績見通し等の将来に関する記述は、現在入手している情報による判断及び仮定に基づいており、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績等は、様々な要素によりこれら業績見通し等とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。実際の業績等に影響を与え得る重要な要素には、当社の事業領域をとりまく経済情勢、市場の動向などが含まれます。ただし、業績等に影響を与え得る要素はこれらに限定されるものではありません。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(会計方針の変更)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12
4. その他	13
(1) 生産、受注及び販売の状況	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や設備投資など内需を中心に緩やかな回復基調で推移しました。一方で、物価上昇の長期化や人手不足に伴う負担が増す中、海外経済の減速懸念や地政学リスクも重なり、先行きは依然として不透明な状況となっております。

医療業界においては、高齢者人口の増加と人口減少への対応が求められる中、質の高い効率的な医療・介護提供体制の構築が進められております。一方で、医療従事者の賃上げや物価上昇、医療従事者の不足、老朽設備の更新需要などが重なり、病院経営を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いております。こうした中、医療現場では業務効率化や生産性向上に向けた新技術への関心が高まっており、生成AIやビッグデータの活用に向けた検討が進んでおります。また、医療機関を標的としたサイバー攻撃の増加を背景に、セキュリティ強化に向けた投資の重要性も高まっております。さらに、医療・介護の担い手確保や医療従事者の負担軽減、働き方改革の推進といった医療現場の持続可能性に向けた課題にも対応するため、行政主導による「全国医療情報プラットフォームの創設」「電子カルテ情報の標準化」「診療報酬改定DX（デジタルトランスフォーメーション）」等の医療・介護DXへの取り組みが進められております。

このような環境のもと、電子カルテをはじめとする医療情報システムは今後も普及拡大が見込まれ、既存システムのリプレイス需要も加わり、医療情報システム市場における競争は一層活発化するものと考えられます。

当社グループにおきましては電子カルテシステムをはじめとする医療情報システムの開発・販売・導入・保守を中心に事業展開し、顧客満足度の向上に努めてまいりました。本社、東京支社及び各ブランチを活用し、各地域での営業・保守体制の強化を図っております。また、将来の人員増加を見据え、社員寮（大阪）のオフィスビルへ建て替え（2027年4月末竣工予定）を進めております。

そのような中、新規導入案件やリプレイス案件の堅調な受注に加え、既存ユーザーによる追加システムの受注が計画を大きく上回ったことから、賃上げに伴う人件費の増加や建て替えに伴う減価償却費の増加（※1）を吸収し、売上高、営業利益、経常利益及び当期純利益のいずれにおきましても前年同期比で増収増益となりました。

この結果、売上高は42,298百万円（前年同期比10.1%増）、受注高は36,494百万円（同19.5%増）、受注残高は15,824百万円（同36.9%増）となり、利益面におきましては営業利益8,388百万円（同15.3%増）、経常利益8,471百万円（同15.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益6,112百万円（同14.7%増）となりました。

※1 前連結会計年度に社員寮（大阪）取り壊しに係る耐用年数の見積りを変更した結果、当連結会計年度では減価償却費が237百万円増加となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末と比較して7,294百万円増加し、52,188百万円となりました。主な要因は、現金及び預金923百万円の増加、売掛金5,050百万円の増加、有価証券1,000百万円の増加、棚卸資産262百万円の増加及び有形固定資産459百万円の減少によるものであります。

(負債)

当連結会計年度末の負債は、前連結会計年度末と比較して1,830百万円増加し、10,292百万円となりました。主な要因は、買掛金2,007百万円の増加、未払金80百万円の減少、未払法人税等358百万円の増加及び未払消費税等404百万円の減少によるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末の純資産は、前連結会計年度末と比較して5,464百万円増加し、41,896百万円となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する当期純利益6,112百万円の計上、剰余金の配当732百万円の支払によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べて922百万円増加し、16,051百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、3,214百万円（前年同期は7,204百万円の収入）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益8,471百万円、減価償却費879百万円、売上債権増加額5,050百万円、棚卸資産増加額262百万円、仕入債務増加額2,007百万円、未払消費税等の減少額416百万円、利息及び配当金の受取額65百万円及び法人税等の支払額2,148百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、1,559百万円（前年同期は2,157百万円の支出）となりました。これは主に、有価証券の取得による支出8,400百万円、有価証券の償還による収入7,400百万円、有形固定資産の取得による支出368百万円、有形固定資産の除却による支出178百万円、定期預金の預入による支出101百万円及び定期預金の払戻による収入100百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、733百万円（前年同期は626百万円の支出）となりました。これは配当金の支払額によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	第54期 2022年10月期	第55期 2023年10月期	第56期 2024年10月期	第57期 2025年10月期
株主資本比率（％）	80.8	79.3	81.2	80.3
時価ベースの自己資本比率（％）	127.6	112.6	149.1	137.4

(注) 上記の指標の計算式は以下の通りであります。

株主資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

(4) 今後の見通し

わが国の人口推計によると、将来において人口減少・高齢化率の上昇が見込まれており、持続的な医療提供体制の構築に向けて、行政の主導で医療分野のDXが推進されております。これら政策の中核となる電子カルテをはじめとする医療情報システムは今後も普及拡大が進み、既存システムのリプレイス需要も加わり、引き続き、医療情報システム市場における競争は一層活発化するものと考えられます。

こうした事業環境の下、電子カルテを中心とした医療情報システム分野における当社グループの立場をより確固たるものとすべく、開発・販売・導入・保守体制の強化に引き続き取り組んでまいります。お客様のニーズを迅速に把握し、満足度の高いシステム開発に努めるとともに、ユーザーコミュニケーションを通じた信頼関係の構築及び共存共栄の実現を図り、安定した医療サービス提供の支援を通じて社会に貢献してまいります。

次期の業績につきましては、上記の要因に加え、堅調な受注環境かつ保守サービス等のストック収益が着実に伸長していることから、売上高、営業利益、経常利益は増収増益を見込んでおります。一方、社員寮（大阪）の建て替えに伴う取り壊し費用を特別損失として計上する予定であることから、当期純利益は減益となる見通しであります。

以上のことから、連結業績予想につきましては、売上高44,338百万円（前年同期比4.8%増）、営業利益8,795百万円（同4.8%増）、経常利益8,875百万円（同4.8%増）、親会社に帰属する当期純利益5,982百万円（同2.1%減）を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、現在、日本国内において事業を展開していることなどから、当面は日本基準に基づいて連結財務諸表を作成する方針であります。なお、国際財務報告基準（IFRS）の適用につきましては、今後の事業展開や国内外の動向などを踏まえた上で検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年10月31日)	当連結会計年度 (2025年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,260	16,183
売掛金	4,700	9,750
有価証券	2,100	3,100
商品	2,186	2,443
仕掛品	445	451
前払費用	219	328
その他	218	392
貸倒引当金	△4	△9
流動資産合計	25,126	32,639
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	10,057	9,080
減価償却累計額	△3,443	△3,115
建物及び構築物（純額）	6,613	5,964
機械及び装置	2	2
減価償却累計額	△2	△2
機械及び装置（純額）	0	0
工具、器具及び備品	1,395	1,570
減価償却累計額	△1,043	△1,133
工具、器具及び備品（純額）	351	436
土地	11,616	11,616
建設仮勘定	-	105
有形固定資産合計	18,583	18,124
無形固定資産	15	16
投資その他の資産		
投資有価証券	393	454
長期前払費用	65	116
繰延税金資産	628	741
その他	80	95
投資その他の資産合計	1,168	1,408
固定資産合計	19,767	19,549
資産合計	44,893	52,188

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年10月31日)	当連結会計年度 (2025年10月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,715	6,723
未払金	1,050	969
未払費用	197	188
未払法人税等	1,222	1,580
未払消費税等	805	401
前受金	322	290
預り金	67	73
その他	14	13
流動負債合計	8,396	10,240
固定負債		
退職給付に係る負債	65	51
固定負債合計	65	51
負債合計	8,462	10,292
純資産の部		
株主資本		
資本金	847	847
資本剰余金	1,945	1,969
利益剰余金	34,952	40,332
自己株式	△1,497	△1,473
株主資本合計	36,247	41,675
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	183	220
その他の包括利益累計額合計	183	220
純資産合計	36,431	41,896
負債純資産合計	44,893	52,188

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年11月 1 日 至 2024年10月31日)	当連結会計年度 (自 2024年11月 1 日 至 2025年10月31日)
売上高	38,425	42,298
売上原価	28,437	30,969
売上総利益	9,987	11,329
販売費及び一般管理費	2,712	2,940
営業利益	7,274	8,388
営業外収益		
受取利息	1	20
有価証券利息	1	9
受取配当金	36	36
受取事務手数料	10	10
受取賃貸料	10	6
その他	3	6
営業外収益合計	62	90
営業外費用		
雑損失	1	6
営業外費用合計	1	6
経常利益	7,336	8,471
税金等調整前当期純利益	7,336	8,471
法人税、住民税及び事業税	2,031	2,492
法人税等調整額	△23	△132
法人税等合計	2,007	2,359
当期純利益	5,328	6,112
非支配株主に帰属する当期純利益	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益	5,328	6,112

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年11月 1 日 至 2024年10月31日)	当連結会計年度 (自 2024年11月 1 日 至 2025年10月31日)
当期純利益	5,328	6,112
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	51	36
その他の包括利益合計	51	36
包括利益	5,380	6,148
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	5,380	6,148
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	847	1,927	30,250	△1,514	31,510
当期変動額					
剰余金の配当			△627		△627
親会社株主に帰属する 当期純利益			5,328		5,328
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		17		17	35
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	17	4,701	17	4,736
当期末残高	847	1,945	34,952	△1,497	36,247

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	131	131	31,642
当期変動額			
剰余金の配当			△627
親会社株主に帰属する 当期純利益			5,328
自己株式の取得			△0
自己株式の処分			35
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	51	51	51
当期変動額合計	51	51	4,788
当期末残高	183	183	36,431

当連結会計年度(自 2024年11月1日 至 2025年10月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	847	1,945	34,952	△1,497	36,247
当期変動額					
剰余金の配当			△732		△732
親会社株主に帰属する 当期純利益			6,112		6,112
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		23		24	48
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	23	5,380	24	5,428
当期末残高	847	1,969	40,332	△1,473	41,675

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	183	183	36,431
当期変動額			
剰余金の配当			△732
親会社株主に帰属する 当期純利益			6,112
自己株式の取得			△0
自己株式の処分			48
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	36	36	36
当期変動額合計	36	36	5,464
当期末残高	220	220	41,896

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年11月 1 日 至 2024年10月31日)	当連結会計年度 (自 2024年11月 1 日 至 2025年10月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	7,336	8,471
減価償却費	651	879
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	0	5
受取利息及び受取配当金	△38	△65
売上債権の増減額 (△は増加)	△173	△5,050
棚卸資産の増減額 (△は増加)	1,361	△262
仕入債務の増減額 (△は減少)	353	2,007
未払消費税等の増減額 (△は減少)	142	△416
前受金の増減額 (△は減少)	△52	△32
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△347	△92
その他	△115	△145
小計	9,118	5,297
利息及び配当金の受取額	38	65
法人税等の支払額	△1,952	△2,148
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,204	3,214
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△5,400	△8,400
有価証券の償還による収入	3,400	7,400
有形固定資産の取得による支出	△154	△368
有形固定資産の除却による支出	-	△178
無形固定資産の取得による支出	△3	△5
定期預金の預入による支出	△101	△101
定期預金の払戻による収入	100	100
投資有価証券の取得による支出	△4	△4
その他	6	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,157	△1,559
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△626	△733
財務活動によるキャッシュ・フロー	△626	△733
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	4,419	922
現金及び現金同等物の期首残高	10,710	15,129
現金及び現金同等物の期末残高	15,129	16,051

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準等の適用

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日)、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 2022年10月28日)及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日)を当連結会計年度の期首から適用しております。これによる連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前連結会計年度(自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)

当社グループは、医療情報システム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2024年11月1日 至 2025年10月31日)

当社グループは、医療情報システム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

	ソフトウェア (百万円)	ハードウェア (百万円)	保守サービス (百万円)	その他 (百万円)	合計 (百万円)
外部顧客への 売上高	10,755	17,407	9,171	1,091	38,425

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2024年11月1日 至 2025年10月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

	ソフトウェア (百万円)	ハードウェア (百万円)	保守サービス (百万円)	その他 (百万円)	合計 (百万円)
外部顧客への 売上高	11,845	19,129	10,083	1,240	42,298

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)	当連結会計年度 (自 2024年11月1日 至 2025年10月31日)
1株当たり純資産額	6,964円67銭	8,002円96銭
1株当たり当期純利益	1,018円92銭	1,167円88銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	—	—

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)	当連結会計年度 (自 2024年11月1日 至 2025年10月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	5,328	6,112
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	5,328	6,112
普通株式の期中平均株式数(千株)	5,230	5,233

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

①ハードウェア仕入実績

種類	当連結累計期間 (自 2024年11月 1 日 至 2025年10月31日)	
	仕入高 (百万円)	前年同期増減率 (%)
ハードウェア	17,233	21.3
合計	17,233	21.3

②受注実績

種類	当連結累計期間 (自 2024年11月 1 日 至 2025年10月31日)			
	受注高 (百万円)	前年同期増減率 (%)	受注残高 (百万円)	前年同期増減率 (%)
ソフトウェア	12,859	20.0	5,135	24.6
ハードウェア	22,328	19.9	10,351	44.7
その他	1,306	9.5	337	19.5
合計	36,494	19.5	15,824	36.9

③販売実績

種類	当連結累計期間 (自 2024年11月 1 日 至 2025年10月31日)	
	販売高 (百万円)	前年同期増減率 (%)
ソフトウェア	11,845	10.1
ハードウェア	19,129	9.9
保守サービス	10,083	9.9
その他	1,240	13.7
合計	42,298	10.1